

児童家庭支援センター けいあい相談室だより

Vol.5(薫風号)
2025.6.9 発行

発行責任者

牛澤 熊谷 横谷 野村



最近のおすすめ…ボードゲーム「ガイスター」を紹介します。背中に赤いポッチがあるオバケが4体、背中に青いポッチがあるオバケが4体…の計8体をお互い動かし（相手には赤か青か見えない状態で）赤いオバケを取らせる心理戦のゲームです。

「わくわくスペースけいあい 参加者募集中です」7月28日 西法寺（長野市松代町＝タイアップ企画）、29日 宗安寺（千曲市）、30日 勝徳寺（千曲市）にて開催します。「千曲市社協だより」や千曲市市民交流センターなどに掲載されている「QRコードなどからお申込みください」。

令和7年度は思案のしどころがたくさん！

子どもたちが幸せに育っていくために、どのような仕事などをしていけばよいか決めた「長野県社会的養育推進計画の2025年度から2029年度までの後期計画が策定されました。

児童家庭支援センターについても計画の中で次のように触れられています。「子どもができるだけ家庭で育てられるようにするため、専門的な知識と技術をもって市町村のバックアップができる「児童家庭支援センター」の重要性が高まってきていると考えています」（一部抜粋）と。センター数も増やしていきたいとのこと。私たち自身もそのために考えなくてはならないことがたくさん求められています。

スタッフからのささやき

室長：牛澤



最近知ったのですが、2024年に「日本新三大夜景都市」に横浜市、北九州市、長崎市が選ばれていたとのこと。夜景観光コンベンション・ビューローという団体が3年に1回、投票によって決定しているとのこと。2018年度、2021年度は「長崎市、札幌市、北九州市」、2015年度は「長崎市、札幌市、神戸市」だったとのこと。『そうか函館が嫉妬かと思っていたのに違うのか？』と決めつけてはいけないうえ、情報は変わっていくのだなと思いました。子どもたちを取り巻く情報も変わりますしね。経験値だけでモノ申してはいけません。ちなみに「日本三大ケーキの町」は「東京・自由が丘、神戸市と佐久市」です、嫉妬は「日本三大車窓」の一つです。本当です。

子どもが歩けるようになってきて、家の中にいるとおもちゃを散らかし放題。家の中だと体力が有り余っているため、外に連れ出すようになりました。

住んでいる場所が田舎のため家から離れていても、気分転換をするために車を走らせています。最近では、松本市旧四賀村にある「ビオカフェ COUDO」に行ってきました。とてもおしゃれな場所で、びっくりしました。おしゃれなカフェが好きな人がいれば、好きな場所だと思います。機会があればぜひ！

心理士：熊谷



相談員：横谷



今年度から相談員になりました横谷です。相談室開所と同時に当法人に入職し、児童養護施設で保育士をしていました。入職当時、自分が相談員になる日がくるなんて全く想像していませんでした。業務内容は異なりますが、子どもの幸せを願う気持ちは同じです。相談員として皆さんから多くのことを学び、皆さんの力になればと思っています。1年間よろしくお願いいたします。

恐竜のイラストって可愛くないですか？恐竜の知識もなければ、本物は怖いなあと思うのですが、可愛い恐竜のイラストは好きで、気づいたら恐竜グッズ多っ！みたいなこともあります…。

皆さんは昆虫の羽化を見たことはありますか？ある朝の出来事で、子どもと一緒に犬の散歩に行こうとした時、玄関の足元でオニヤンマが羽化している最中でした。子ども達も食い入るように無言でその様子を見ていました。大人になり羽化の様子を見ましたが、私が子どもの時は蟬の羽化を見ました。

今でも覚えています。蟬の羽化し立ての色は成長した蟬とは全く違う色でとても鮮やかな色なんですよ？知ってます？

…という子どもと一緒に生命の誕生の勉強を間近でしたという話でした。



里親支援専門相談員：野村



社会福祉法人 八葉会
けいあい地域子育て支援相談室

電話番号：026-214-1165

(24時間 365日対応)

〒387-0021 長野県千曲市稲荷山 3842-1

e-mail: keiai-soudan@hachiyukai.or.jp

ホームページ

